

① 次の放物線の方程式を求めよ。 (3点×2)

(1) 焦点 $(5, 0)$ 、準線 $x = -5$

(2) 焦点 $(0, -1)$ 、準線 $y = 1$

② 次の放物線の概形を描き、その焦点と準線を求めよ。

(1) $y^2 = 16x$ (5点×2)

(2) $x^2 = 8y$

③ 次の楕円の概形を描き、その焦点の座標、長軸の長さ、短軸の長さを求めよ。 (5点×2)

(1) $\frac{x^2}{9} + \frac{y^2}{4} = 1$

(2) $\frac{x^2}{16} + \frac{y^2}{25} = 1$

④ 2点 $(4, 0), (-4, 0)$ を焦点とし、焦点からの距離の和が 10 である楕円の方程式を求めよ。 (5点)

⑤ 次の双曲線の概形を描き、その焦点、頂点の座標、漸近線の方程式を求めよ。 (5点×2)

(1) $\frac{x^2}{25} - \frac{y^2}{4} = 1$

(2) $\frac{x^2}{9} - \frac{y^2}{16} = -1$

⑥ 次の方程式はどのような曲線を表すか答えよ。 (9点)

$$x^2 + 4y^2 - 4x + 8y + 4 = 0$$

- ① 楕円 $2x^2 + y^2 = 2$ と直線 $y = -2x + k$ が接するような定数 k の値とそのときの接点の座標を求めよ。 (8点)

- ④ 極座標が次のような点の直交座標を求めよ。 (3点×2)

(1) $\left(4, \frac{\pi}{3}\right)$

(2) $\left(2, -\frac{2}{3}\pi\right)$

- ② 媒介変数表示される次の曲線において、媒介変数を消して、 x, y の方程式で表せ。 (5点×2)

(1) $x = t + 2, y = 2t^2 + 1$

- ⑤ 直交座標が次のような点の極座標を求めよ。ただし、偏角 θ の範囲は $0 \leq \theta < 2\pi$ とする。 (3点×2)

(1) $(-3, \sqrt{3})$

(2) $(-2, 0)$

(2) $x = 2\cos\theta - 1, y = 2\sin\theta + 2$

- ⑥ 次の曲線を極方程式で表せ。 (6点)

$$x^2 + 2y^2 = 4$$

- ③ 角 θ を媒介変数として、次の曲線を表せ。 (4点×2)

(1) 円 $x^2 + y^2 = 16$

- ⑦ 次の極方程式が表す曲線を、直交座標の x, y の方程式で表せ。 (6点)

$$r = \cos\theta + \sin\theta$$

(2) 楕円 $\frac{x^2}{25} + \frac{y^2}{9} = 1$

① 次の複素数の絶対値を求めよ。 (3点×2)

(1) $-3+4i$

(2) $(1-2i)^2$

⑤ 次の式を計算せよ。 (9点)

$$(-1+i)^{12}$$

② 次の2点間の距離を求めよ。 (3点)

$A(3+2i), B(5+7i)$

⑥ 次の方程式を解け。 (9点)

$$z^3 = 27$$

③ 次の複素数を極形式で表せ。 (3点×2)

(1) $1+\sqrt{3}i$

(2) $3i$

⑦ 点 z が原点 O を中心とする半径1の円周上を動くとき、次の点 w はどのような図形を描くか。 (8点)

$$w = \frac{z-2}{2}$$

④ $z=6+2i$ とするとき、点 z を原点を中心として $\frac{\pi}{4}$ だけ

回転した点を表す複素数を求めよ。 (9点)